

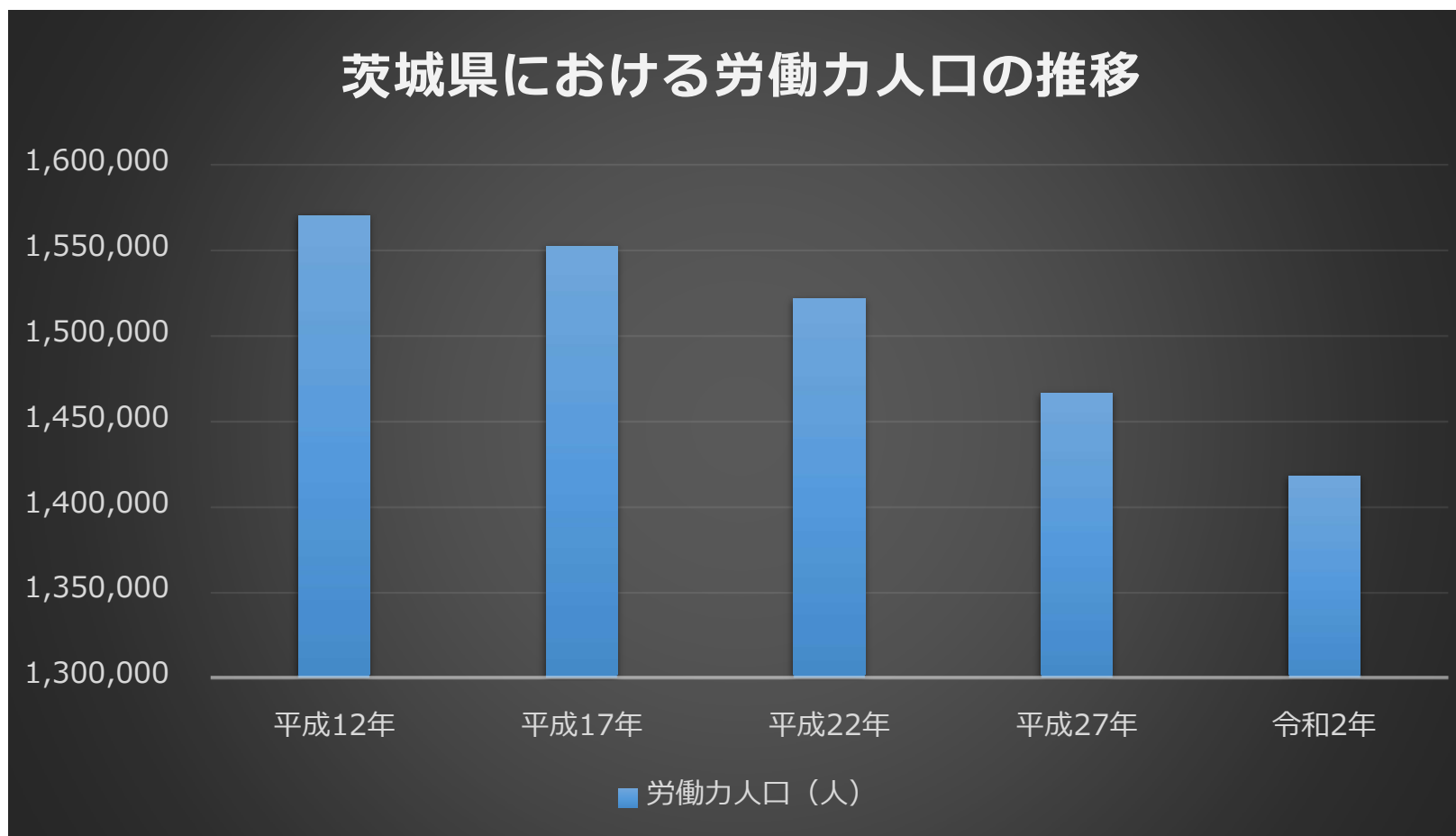
茨城県における外国人材の 採用に関する現状と課題

2025年7月30日

関彰商事株式会社

1. 茨城県の労働力人口

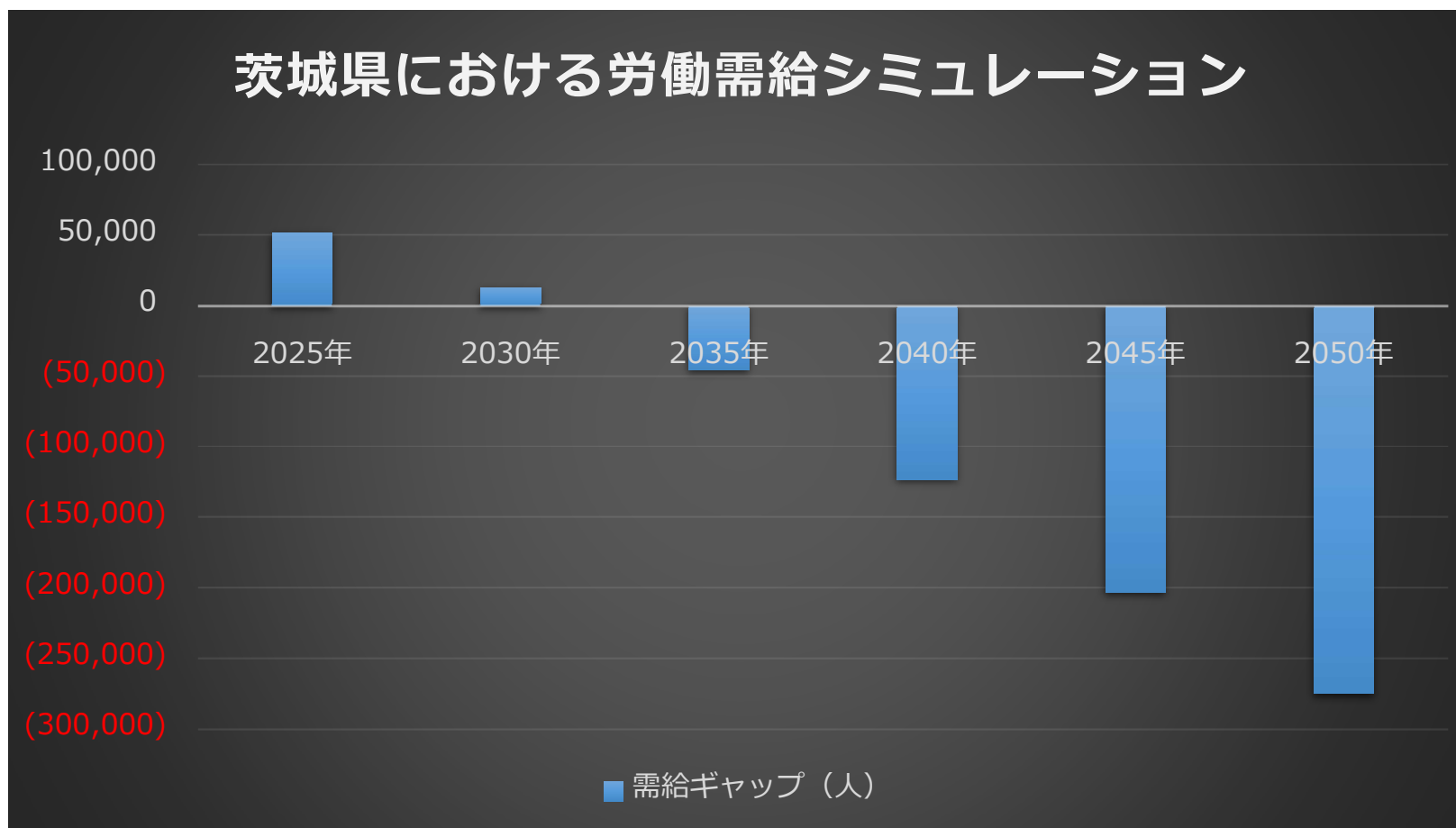
- ・ 断続的な減少傾向は今後も進むことが確実視される。
- ・ 令和2年時点の労働力人口は、1,418,080人。



(参照) 茨城県政策企画部統計課『令和2年国勢調査就業状態等基本集計結果概要』

2. 茨城県の労働需給シミュレーション

- 2050年の全産業の労働需給ギャップは約275,000人の不足へ。
- 情報通信業や医療・福祉業は既に不足状態で、大幅な人材不足予想。

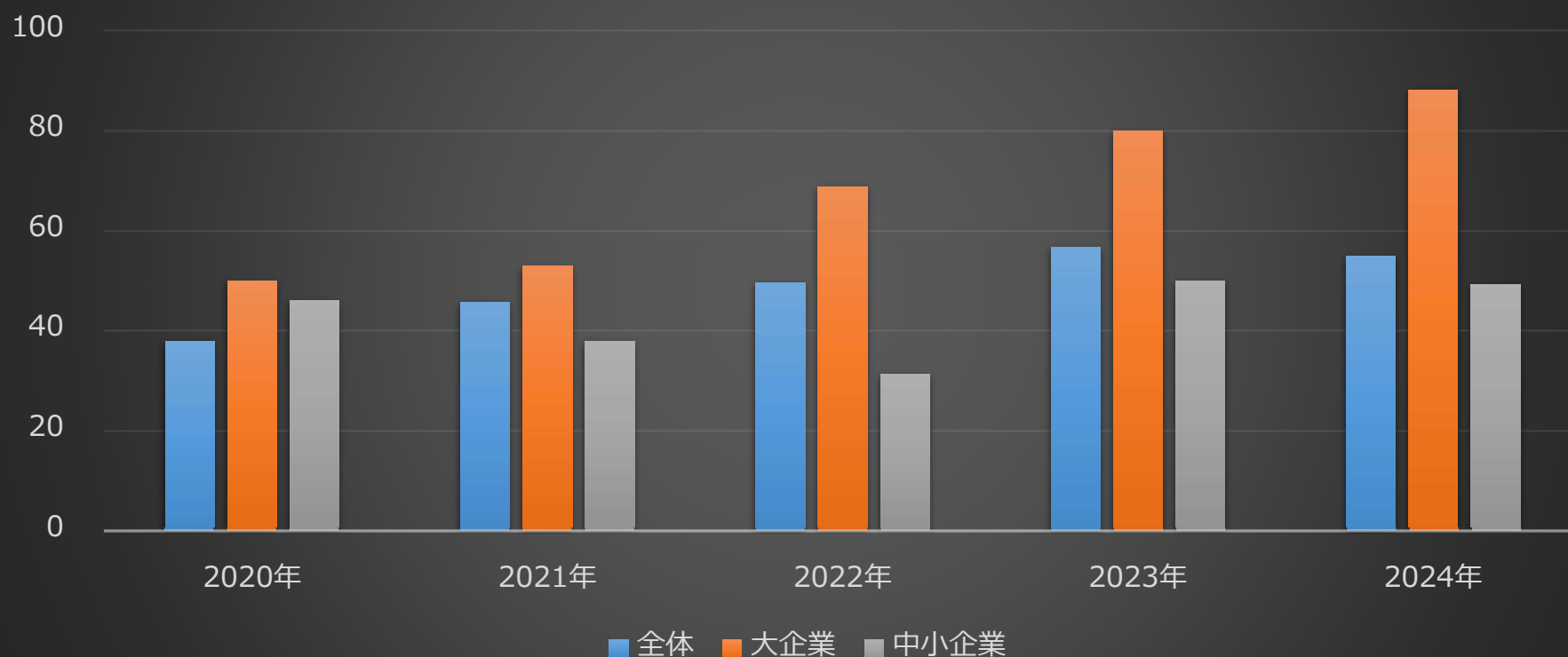


(参照) 茨城県リスクリング推進協議会『茨城県リスクリング推進政策パッケージ』

3. 茨城県内企業の正社員不足感

- ・ 県内企業の正社員不足感は 54.9%で、高い水準が続くと予想される。
- ・ 特に建設業では正社員不足感が84.8%に達し、非常に深刻な状況。

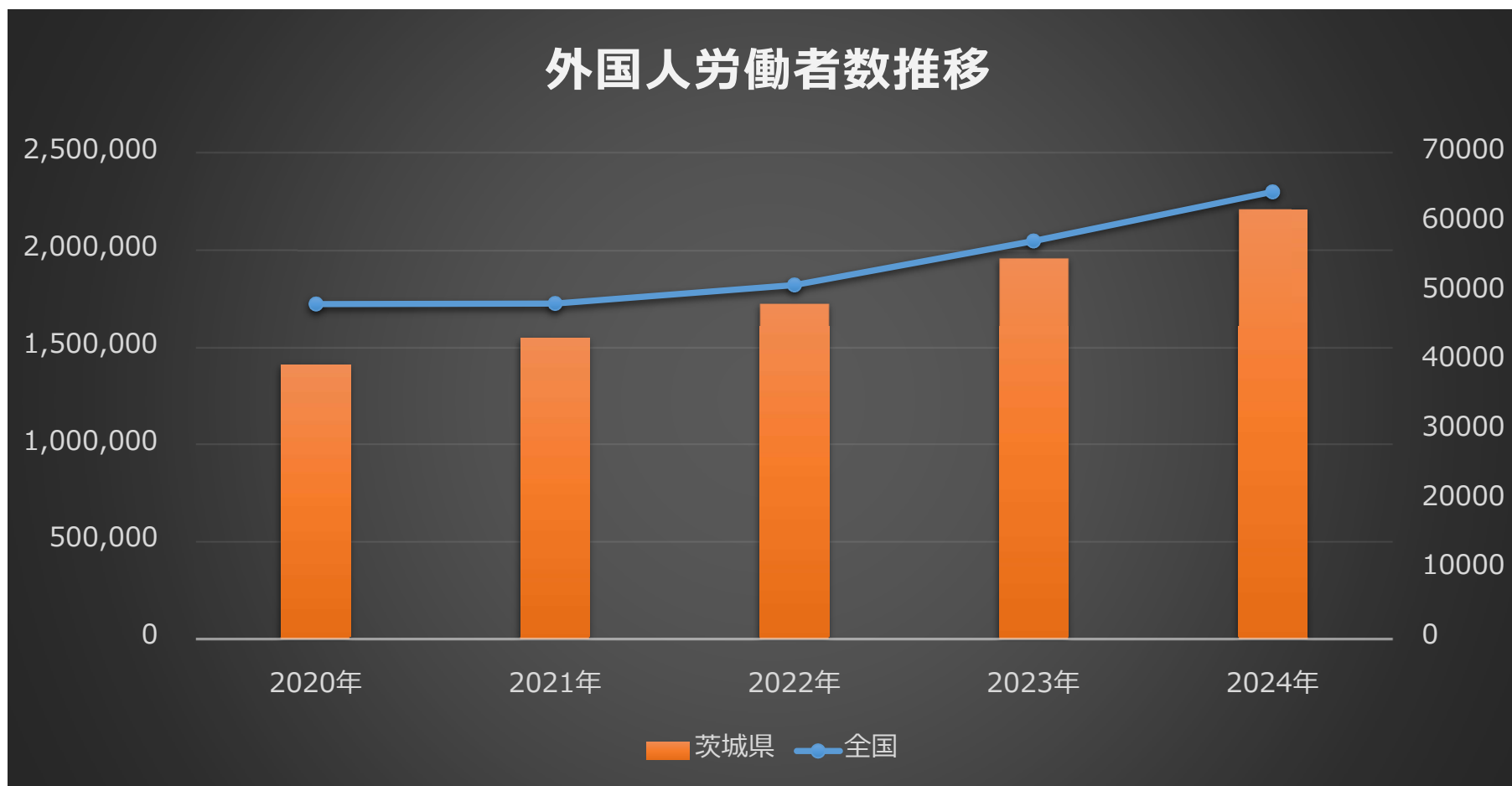
茨城県内企業における正社員が「不足」している割合



(参照) 株式会社帝国データバンク『人手不足に対する茨城県内企業の動向調査(2024年7月)』

4. 外国人労働者数推移

- ・ 全国、茨城県とも外国人労働者数の伸びは顕著。
- ・ 2024年10月末時点で、茨城県には61,909人の外国人労働者が勤務。

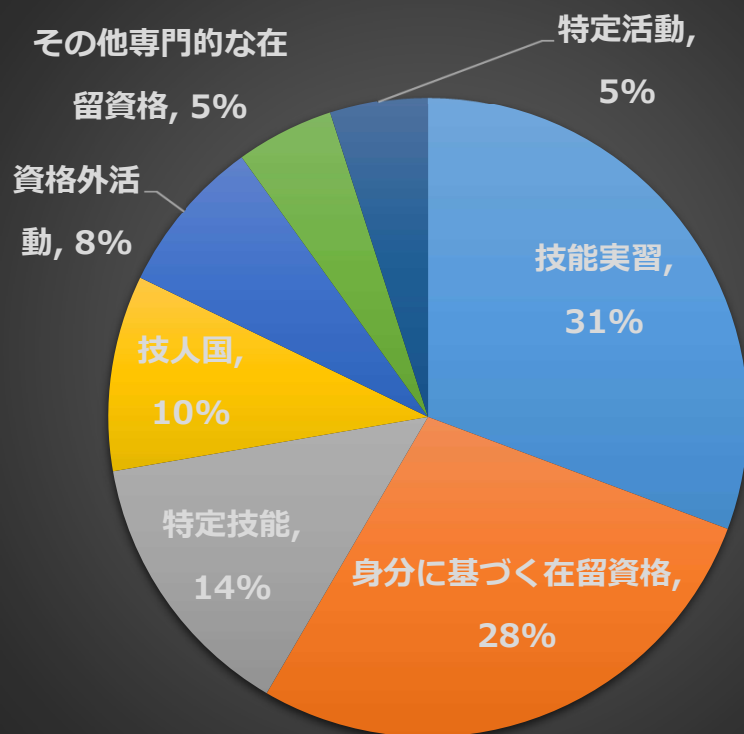


(参照) 厚生労働省「外国人雇用状況」の届出状況まとめ(2024年10月末現在)

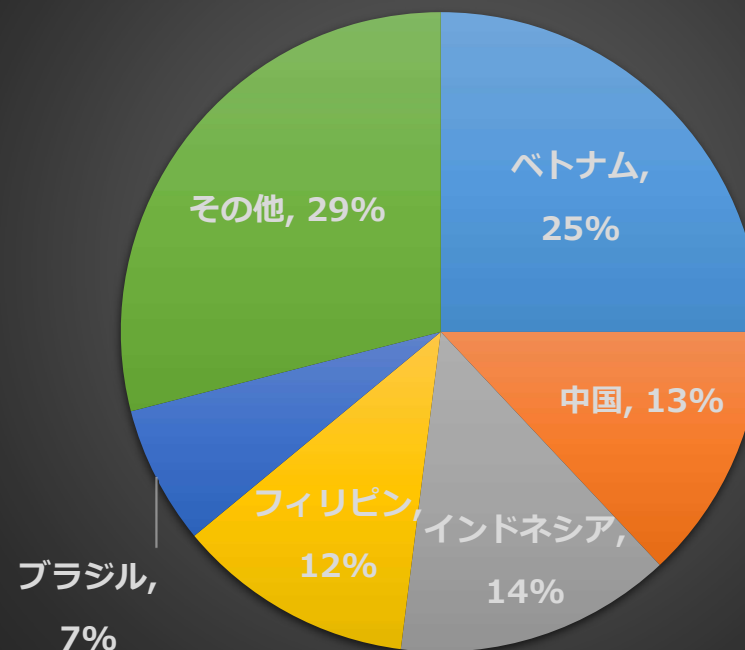
5. 茨城県の外国人在留資格・国籍別内訳

- ・ 現状では、技能実習、特定技能といった現場で活躍する人材が多い。
- ・ ベトナム人が最多、インドネシアも増加傾向。

在留資格別



国籍別



(参照) 厚生労働省「外国人雇用状況」の届出状況まとめ、茨城労働局「茨城県の外国人雇用届出状況」(2024年10月末現在)

6. 外国人労働者の在留資格

項目	技能実習	特定技能	高度人材 (技術・人文・国際)
在留期間	原則3年 最長5年	通算5年 ※2号へ移行すれば継続 的な就労が可能	制限なし
転職の自由	なし	あり (同一業種内)	あり
家族帯同	不可	不可 ※2号になれば可能	可能
日本語能力	N5～N4程度	N4以上	規定無
職種	91職種168作業 製造業、農業、漁業、その他	介護、ビルクリーニング、工業 製品製造業、建設、造船・舶用 工業、自動車整備、航空、宿泊、 自動車運送業、鉄道、農業、漁 業、飲食料品製造業、外食業、 林業、木材産業	エンジニア、製造技術者、IT技 術者、経理・会計担当者、企 画・企業法務、通訳・翻訳者、 語学の指導者、広報・宣伝 など ※日本人の正社員と同等の業務

※技能実習制度は2027年から育成就労制度へ制度が変更されます。

※技能実習制度は厳密には、就労の為の在留資格ではなく、国際協力を目的とした制度です。

7. 労働力不足を補う外国人労働者必要数

2050年の茨城県内の不足労働者数

27.5万人



2050年の茨城県内の必要外国人労働者数

20～30万人



在留期間や帰国率を加味した必要外国人労働者数

40～50万人

8. 茨城県の外国人材確保に向けた取り組み

【技能実習・特定技能分野】

- ・ ベトナム・ロンアン省との労働分野における協力関係の強化
- ・ 介護分野においては、2025年2月に、「インド介護人材現地視察ツアー」を実施



ベトナム・ロンアン省は相互協力に関する共同声明を発出
(参照) 茨城県ホームページ

【技術・人文知識・国際業務分野】

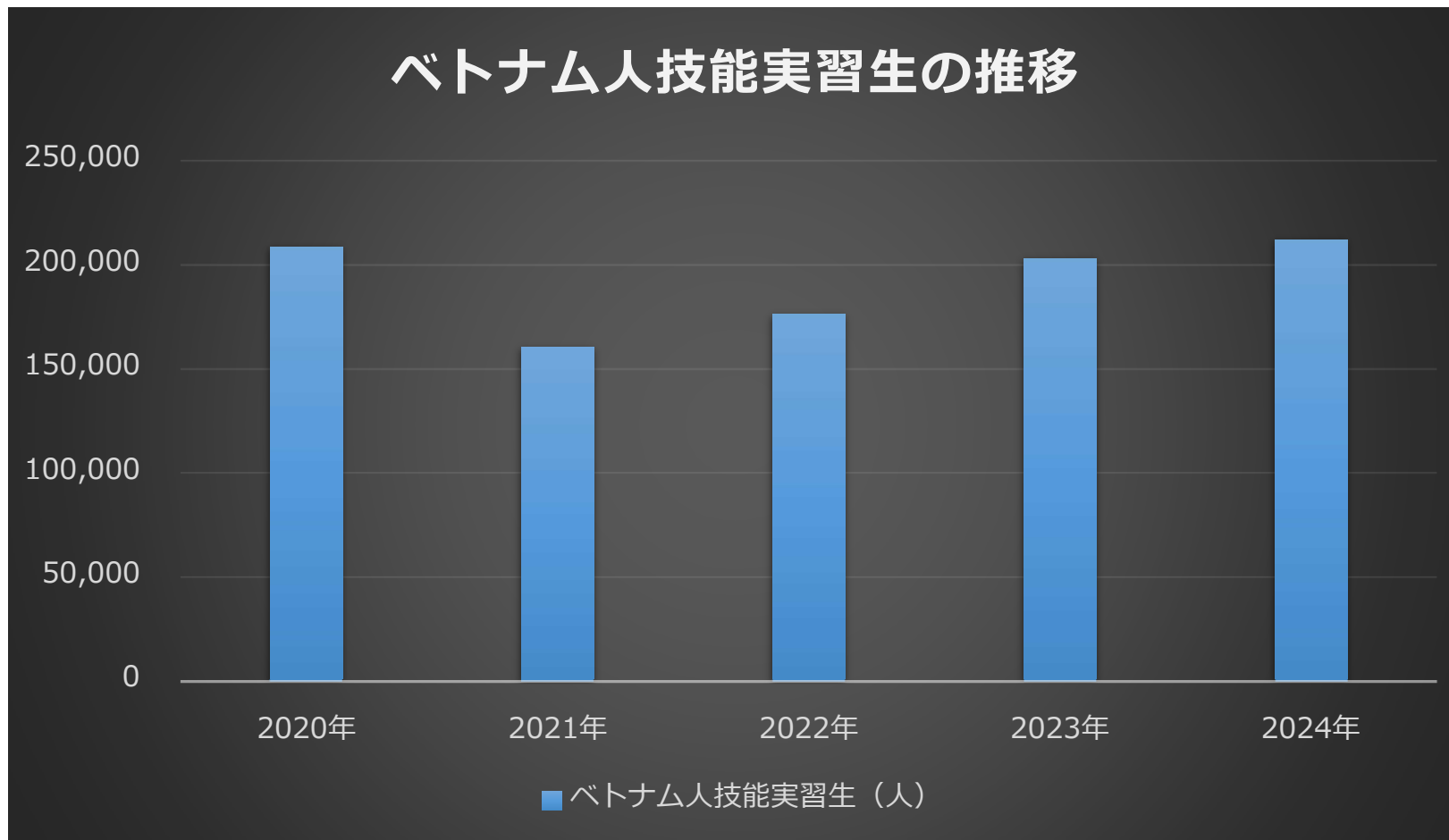
- ・ 2024年7月：インド・アミティ大学と協力覚書を締結
- ・ 2024年9月：同大学内に茨城県が日本語講座を開設
- ・ 2025年5月～7月：上記講座受講生の茨城県内企業への就業体験を実施



インド・アミティ大学内における茨城県日本語講座の様子
(参照) 茨城県ホームページ

9. 外国人労働者採用手法～技能実習・特定技能～

- ・ 最多のベトナム人技能実習生数が、コロナ以降伸び悩んでいる。
- ・ インドネシアやインドなど、他国へのシフトの準備の必要性。
- ・ 帰国後にリスキリングして、再入国する等の仕組みづくりを。



(参照) 出入国在留管理庁『在留外国人統計』

10.外国人労働者採用手法～技術・人文知識・国際業務～

- ・ セキショウグループでは、2016年よりベトナムでJOBFAIR（合同企業説明会＆面接会）を開催し、延べ440名が内定を獲得。
- ・ 上記JOBFAIRは、ベトナム最大規模の日系企業向けJOBFAIRで茨城県内企業にも多数のベトナム人材が就職。
- ・ 2024年からはインドでもJOBFAIRをスタート。



ベトナム・SEKISHO JOB FAIRの様子



インド・SEKISHO JOB FAIRの様子

10.外国人労働者採用手法～技術・人文知識・国際業務～



【SEKISHO JOB FAIR in Vietnam開催実績】

イベント名	開催年月	会場	出展企業数	参加者数	内定者数
第1回SEKISHO JOB FAIR	2016年11月	ハノイ工科大学	20	690	43
第2回SEKISHO JOB FAIR	2017年05月	ハノイ工科大学	9	329	0
第3回SEKISHO JOB FAIR	2017年11月	ハノイ工科大学	13	536	12
第4回SEKISHO JOB FAIR	2018年04月	ホーチミン市工科大学	5	122	1
第5回SEKISHO JOB FAIR	2018年11月	ハノイ工科大学	21	839	50
第6回SEKISHO JOB FAIR	2019年11月	ハノイ工科大学	39	1,089	101
第7回SEKISHO JOB FAIR	2020年11月	ハノイ工科大学	6	444	5
第8回SEKISHO JOB FAIR	2021年11月	ハノイ工科大学	11	377	40
第9回SEKISHO JOB FAIR	2022年11月	ハノイ工科大学	24	1,201	53
第10回SEKISHO JOB FAIR	2023年11月	ハノイ工科大学	26	2,615	60
第11回SEKISHO JOB FAIR	2024年11月	ハノイ工科大学	25	2,104	75

11.外国人労働者定着促進に向けた取り組み

【外国人版いばらき幸福度指標】

	指標名	指標値	標準化変量※1	分野順位※2	総合順位
働く WORK 	貯金仕送りしやすさ指数	0.72pt	0.72	6位 (0.59)	4位 (1.79)
	日本人と外国人の共働率	2.9%	0.57		
	外国人雇用事業所率	6.1%	1.60		
	専門的・技術的人材率	25.0%	-0.03		
	外国人労働者の失踪者率	2.4%	0.10		
住む LIVE 	日本人と外国人の共生率	2.9%	1.01	5位 (0.79)	
	外国人相談窓口設置率	20.5%	-0.21		
	地域(生徒)の英語力	38.7%	1.11		
	日本語教室設置率	86.4%	1.23		
	外国人患者受入医療機関率	3.1%	0.83		
学ぶ LEARN 	外国人児童・生徒率	1.6%	1.20	6位 (0.41)	
	日本語指導を必要とする 児童・生徒への支援体制	11.6人 /支援員1人	-0.30		
	外国人生徒向け入学特別 定員枠等の設定率	100%	0.84		
	留学生率	0.1%	-0.12		

(参照) 茨城県ホームページ

11.外国人労働者定着促進に向けた取り組み

家族帯同と教育支援

茨城県では、外国人児童・生徒が安心して学べる環境整備のため、昨年度からモデル的に4校に配置している日本語支援員について、外国人児童・生徒が多い8市町の小中学校約50校に拡充

外国人の生活環境整備

茨城県では、外国人からの生活の困りごと相談などに母語で対応する「IBARAKIネイティブコミュニケーションサポーター」を70名まで増員

不法就労者対策

茨城県では、外国人材の労働環境の改善や法令遵守の雇用促進に向け、本年度から、産業戦略部に「外国人適正雇用推進室」を新設。「不法就労者を雇わない、雇わせない、見過ごさない」のスローガンで意識醸成。

日本語教育支援

茨城県では、外国人材が県内企業で円滑に就労できるようにするため、日本語能力の向上や就労に必要な知識の習得等を図る「茨城県日本語学習支援e-ラーニングシステム」を運用

11.外国人労働者定着促進に向けた取り組み

住宅支援の仕組みづくり

外国人でも借りやすい住宅制度の整備や保証人制度の代替措置

多言語情報提供

生活ガイドや行政手続き、災害情報などの多言語対応を強化

地域交流・コミュニティの促進

地域住民との交流イベント、ボランティア活動などの場を提供し、孤立を防止

労働条件の監視と改善

違法な長時間労働やハラスメント、賃金未払いなどの労働問題の監視と対策

保育・医療・福祉サービスのアクセス改善

多言語対応の保育所案内や母子保健情報の整備

窓口のワンストップ化

住民登録、健康保険、労働相談などを一体的に対応できる体制の整備